

執行部に入ったあなたに……

2019年3月製作

注意！

※字がめっちゃ多いです。

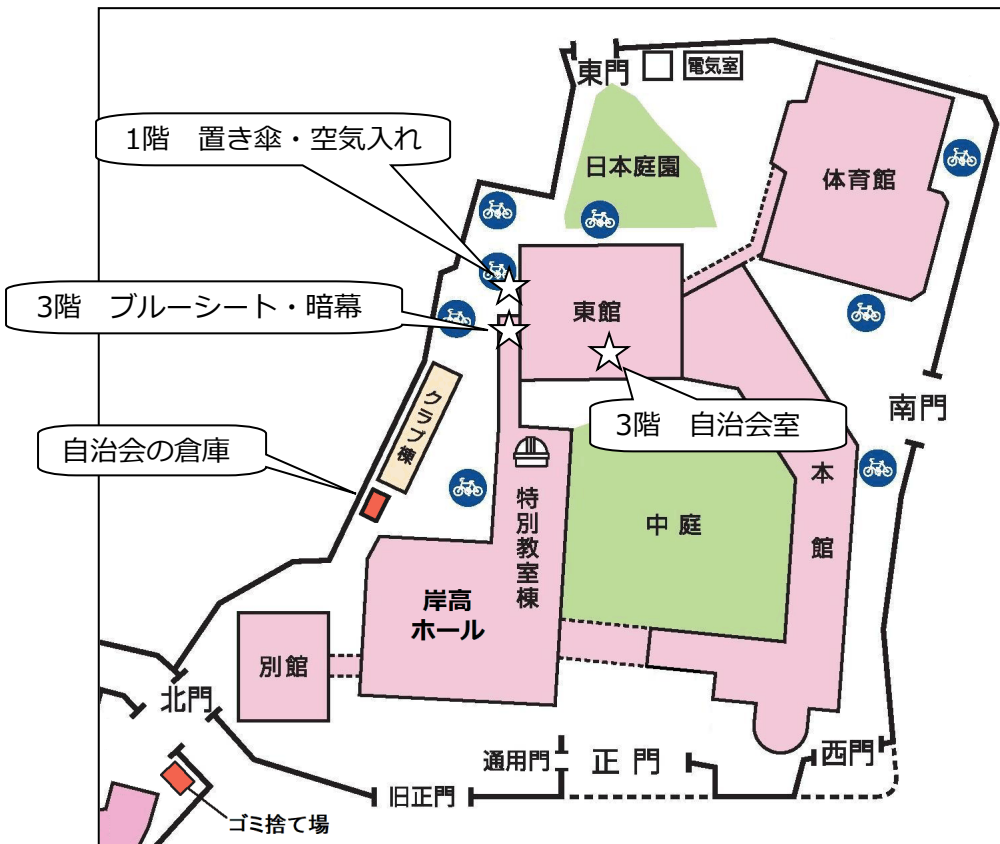
※筆者の主観、私見が入りまくってます。

※修正・変更箇所があれば遠慮なく書き加えること。

自治会室のくらしかた

自治会の所有、管理する場所

- ・自治会室……………東館3階、これを読んでいるならわかるはず。
 我らが本拠。物が多い（これでもマシになった方）。
- ・ブルーシート、暗幕置き場…自治会室を出てずっと左に進み、突き当たりの右側。
 美術科のよくわからない物体たちをふさぐように置かれている。
- ・置き傘、空気入れ……………東館1階、視聴覚教室のとなりの扉を出て右側。
- ・倉庫……………クラブハウス（2階建ての建物）の左隣。
 古紙回収で集めた古紙を貯めている。
 また、キャンプファイヤーの木材もある。

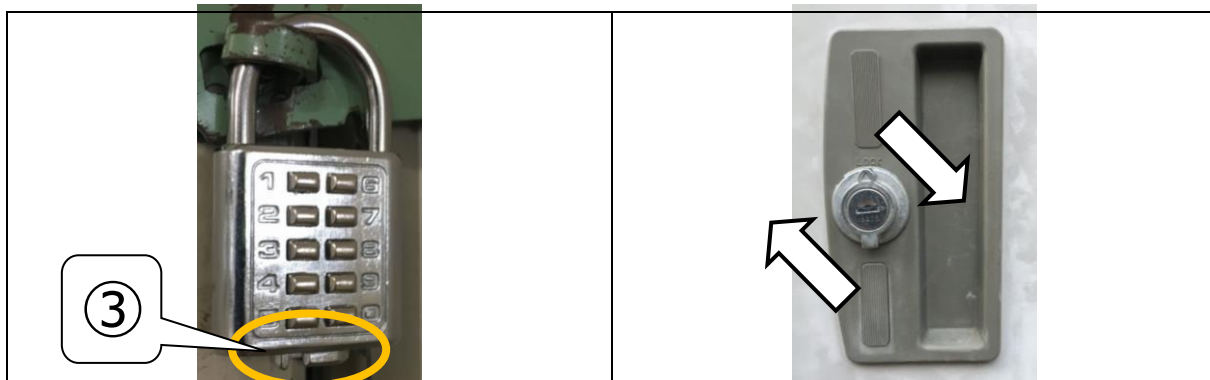


自治会室の開け方

- ①錠前を表（数字が見える方）に向け、10個のボタンがすべて押されていない状態にする。
- ②正しい番号のボタンだけを押す。
- ③底面にあるボタンを右に押し、錠前を上下に引っ張って開ける。

倉庫（クラブハウスの隣）の開け方

真ん中の取っ手を右に回すと扉のロックが解除されます。



ゴミの捨て方

ゴミ袋に入るものは、袋を縛ってゴミ捨て場（地図を参照すること）に持っていきます。
ゴミ捨て場のネットを開けて、ゴミ袋を中に入れて、ネットを閉めてください。
分別は不要です。

執行部がすること

毎年自治会がするという事柄について、2018年現在どのように行っているかを記しています。ただし、この方法は絶対的なものではありません。改良できるところは改良して、「これ必要なの？」というのがあれば話し合いのうえで廃止しましょう。

※この先「去年」とあるのは2018年のことを指します。

文化祭の準備（5～6月）

・テーマの決定

4月下旬に文化祭のテーマを募集し、集まったテーマの中から執行部の独断でテーマを決定する。かつては執行部が優秀なものを数個選んだあと、その中から全校生徒の投票によってテーマを決めていたのだが、いつの間にか投票制ではなくなっていた。

テーマを決めた後、しっかり周知すること！

・パンフレットの色

自治会部長が決めたり執行部が決めたりします。どうするか話し合っておくこと。

・SFC（クラス旗コンクール）の布切り

SFCというのは某16ビットゲーム機や某大学の某キャンパスのことではなく、各クラスが3メートルほどの布に絵を描いて、優秀なものを投票で決めるという文化祭の企画のこと。そのSFCに使う布は執行部が切るのです。

去年は家庭科総合実習室を借りました。自治会室に長さを測るひもがあるので使用すること。

・東館のトイレにブルーシートを敷く

SFCの片付けは東館のトイレで行います。床が汚れないようにブルーシートを敷きましょう。

・（正門アーチ）

去年までは執行部が作っていました。大変でした。2019年は有志団体や1年生に作ってもらうという話になっていますが、果たして……。

・近所へのあいさつ回り

「文化祭でうるさくて迷惑かけます」みたいなプリントを周辺の住宅にポスティングする。地図がめっちゃ古いのでそろそろ更新してもいいと思う。

・開会式の挨拶（会長のみ）

会長の晴れ舞台、岸高祭の開会宣言です。内容は自由です（たぶん）が、何を言えばいいかわからない場合は自治会の顧問に相談すること。

・開会式の注意説明

ヒラ執行部員の晴れ舞台（？）で、副会長が説明するのが慣例になっています。生徒にとっては暑くてダルいので、簡潔に話すこと。ちなみに筆者（2017年副会長）はネタに走ってダラダラと喋りました。個人的には放送やプリントで十分ではないかとも思っています。

・ブルーシート・暗幕の貸し出し

生徒相談室の横にブルーシートと暗幕を置いています。

文化祭前日に貸し出しをして、日曜日の文化祭終了後に返却してもらいます。

- ・募金

庶務委員と一緒に、1時間くらいの間募金活動を行います。

また放課後には、募金された金券を自治会の会計係に届け出て換金してもらうのです。

- ・SFCの集計

閉会式で発表するのでそれまでに集計します。生徒の分は金曜日の放課後提出なので大丈夫ですが、来客者の分は1日目・2日目の放課後に急いで集計しなければなりません。

- ・アンケート集計

今年の文化祭がどうだったかを振り返り、来年に向けて何をどのように改善するかを考えます。また、人気だった企画を自治会新聞で発表することもあります。

重要なものなので、自治会顧問にも内容を報告しておくこと。

体育祭（9月）

- ・設営、校旗の据え付け

屋外用のブルーシートをえんやこらえんやこらと運び、校旗掲揚台に旗を据え付けます。

- ・近所へのあいさつ回り

「体育祭でうるさくて迷惑を（以下略）」

- ・あいさつ（会長のみ）

長いのは嫌がられるのでサクッと済ませましょう。

- ・体育祭アンケート集計

実はこれ去年もおとしもやってないんですよね。今年あたりやってみてもいいんじゃないかなーと思ったり。

その他

- ・あいさつ運動（通年）

毎週金曜日の朝（雨天時、テスト前は除く）に庶務委員と合同であいさつ運動を行います。

- ・自治会新聞、Twitterによる情報発信（通年）

前述の通り、生徒は自治会活動なんて知らないのです。積極的に情報発信をすること。

Twitterは手軽ですが、していない人もいるので重要な情報は新聞で伝えること。炎上しないように投稿前に他の執行部員に確認を取るのが無難。

- ・卒業式の送辞（会長のみ・1～2月）

ぼくが「会長にならなくてよかった」と思った瞬間。頑張って書いてください。

- ・クラブ予算の策定・予算折衝（2～3月）

この学校では予算はほとんど先生が組んでくれるのであまり苦労はしないでしょう。ただし、予算の復活折衝（一度削減された予算の中で、各クラブがどうしても認めてほしいものを予算に計上するか交渉する）などは執行部が担当します。

- ・引継ぎ（9月・4月）

どれだけ長くても3年で生徒が入れ替わってしまうのが自治会の弱点。しっかり引継ぎをして後輩を利用後輩に意志を継ぎましょう。個人的にはB5の紙1枚でいいので自分が自治会でどんな活動をしたのかを書いて次期執行部員に見せるのがおすすめ。
かく言うこの文書もそのために書かれたものです。

現在継続的に行っているもの

- ・目安箱による意見収集（通年）

- ・古紙回収（通年）

学校生活で出る古紙を回収してリサイクルし、環境保護と小銭稼ぎをしようという活動。
執行部だけだともものすごく時間を食うので、庶務委員にも仕事を割り振ること。

- ①古紙回収BOXを設置し、週に1回程度回収する。

- ※3年生の階は量が多いので溢れないように注意。

- ※テスト時など回収できないときは箱を二個置くのもあり。

- ②B5・A4サイズのものは大きさを分けてヒモできつく縛ったり段ボールに入れたりする。

- 塾のチラシなど小さめのものは紙袋や封筒に入れてまとめる。

- この作業をしっかりとしないと③でえらい目にあいます。

- ※ホッチキスはそのままでOK、ビニール、セロテープは取り除く。

- ③まとめた古紙は自治会室に置いておき、ある程度たまったら自治会の倉庫に台車やエレベーターを用いて持っていく。

- ④倉庫がいっぱいになったら業者に出す日時を決めて、貝塚リサイクルセンター(072-431-0015)に電話する。

- ※業者の営業時間は午後5時まで。作業時間も考えると、午後4時くらいには来てもらえるように。

- ⑤業者に出す日の昼休みなどを用いて、倉庫から食堂裏の門に古紙を運ぶ。

- ・Xサミット（クロスサミット）への出席（8・12月）

正式名称は「GLHS10校 自治会・生徒会サミット」。夏と冬に開催される、文理学科が設置されている十校で各校の課題などを話し合おう！という交流会。

なおサミットの後にオフ会が開かれることもある。気になる人は他校の執行部員のツイッターを覗いてみる。あと交通費は学校が出してくれます。

- ・クラブ紹介冊子（新入生に配布）の自治会ページ作成（2月）

ぼくが「自治会選挙についてもっと宣伝したい、ポスターとか作りたい」とか言って、当時の顧問に「それは選管の仕事で執行部がすると問題があるから、代わりに新入生のクラブ紹介冊子で自治会を紹介したらいいと思う」とアドバイスもらったがために始まった企画。
（のわりに作るのは全部会長に押し付けたけど）

まあめんどかったら去年のを日付だけ変えて使いまわ（以下略）

- ・新入生へのクラブオリエンテーションの出席（4月）

上に同じ。普通に紹介してもいいし、劇やコント仕立てでもよし。

個人的に思う自治会の心構え的なもの

長いので暇な人以外は見出しだけ読んで飛ばしましょう。

壹：生徒は学校を知らないものと思え。

一般的な生徒は学校のことなんて興味ありません。自治会なんてなおさらです。「これ常識じゃないの？」ということでも、積極的に周知していきましょう。

例：古紙回収で「ビニールは入れないで下さい」と書くと、ビニールの入る量が減った。

貳：軽々しく約束しないこと。

「コレが99年度後期自治会！」などから引用。安易にアンケートを取ったり、先生からの提案を了承したりすると身動きが取れなくなってしまう。生活指導部からの意見にはすぐに「わかりました」とは言わず、「考えてみます」といった形で返事をする。

逆に、一度約束したこと（選挙での演説など）は、全身全霊で実現に取り組みましょう。とかいってばかりも体育祭の件とかほっぽったけど

参：安易に「生徒の意見に応える」などと言わないこと。

生徒の意見というのは、玉石混交です。きちんと考えた上で意見を書いてくれる人もいますが、こんなの絶対に実現不可能だろうといった意見も届きます。「生徒の意見に応える」というのは、そのような意見に対してさえも関係の先生に話を伺って、自治会新聞できっちりと報告するということです。軽々しく宣言するとえらい目にあいます。

ただし「生徒の疑問を解決することは、多大な労力をかけてでもすべきことだ」という信念をもって宣言する場合は別です。全力で取り組んでください。悪いようにはならないでしょう。

また、「自治会に言わずに直接言えばいいのでは？」といった意見も届きます。しかし、一生徒が担当の場所に直接意見を言おうとしても門前払いされるかもしれません。意見を書いた人は、その意見を自治会の判断と権力に託しているのです。しっかり考えた上で、必要な意見は取り込むこと。

肆：「当たり前」を見直そう。

学校というのは、何年も、場合によっては何十年も前の時代遅れの手法が残っていたりします。その部分に目をつけることで学校生活を改善できることがあります。

筆者は文化祭のパンフレットの改善や、自治会室前にあった傘立て（その上に目安箱とかを置いていた）を長机に置き換えたりしました。どうでもいい気もするんですけど、なんか気になったんですね。

伍：文字数を削れ。

口頭で情報を伝える場合は、本当に伝えるべきことだけを、削れるところは一文字でも削って、繰り返し言うこと。え、この冊子はどうなんだって？無駄だらけだよ、ハハ。

陸：資料を残すこと。

資料は意外と役に立ちます。過去には制服の活動で自治会の資料から、「制服ヒストリー」を作って配布したこともあります。資料は残しましょう。

コラム：制服について

見てくださいよ、この制服の順位！凄い
です！あまりにも圧倒的ですね！

「銀行員みたい」と専らの評判の女子制服はどうやって制定されたのでしょうか。
今の女子制服は1951年に制定されました。
(違ったら岸高の120年製作委員会に文句
言って下さい) 当時の岸高新聞(1951年3
月14日、第44号)にはこうあります。



(前略) まず各組二名の服装委員を選
挙し冬制服案を調査の結果、173案中

出典：岸和田高校（大阪府）の口コミ | みんなの高校情報
<https://www.minkou.jp/hischool/school/review/787/>

背広101、セーラー57、その他15となり絶対的に背広希望が多かった。その後二回の投票の末希望スタイルに学校側の意見を加え冬制服を制定、上着に準じてスカートも定められた。(夏・冬共通) 夏服も同様の方法を実施したが、“細部の型は限定せず色を白とする”が過半数を占め、職員会議ではある程度の制限をつけることを条件に可決された。ズボンは上着と同色のものを認めることになった。服装委では「夏服は色を白とし、型を限定せず但し衿は必ずつけ、生地は無地木綿を原則とする」と制限を発表した。

また、その記事の左、服装委員会の顧問が執筆したコラム「新制服によせて」には、

(前略) そこに私達は時代の進歩を認めねばならないと思います。即ち制服の型とか色彩とかデザインとか、その他いろいろな点において現在の学生に適応するものでなければならぬ事はいうまでもないでしょう。高校生としてふさわしいものであり、誰にもよく似合う無難なスタイルで華美にならぬ様という条件のもとに父兄生徒及び先生方の要望にこたえて制定された新制服は、その素質を十分に持ったものである事は皆様方も異存がないことと思います(後略)

とあります。

どうもこれらの資料によると、今の岸高の女子制服は、伝統というよりかは、生徒の希望、時代の流れといったものを重視して作られたようなのです。

もちろん新制岸和田高校の成立直後に「制服を創る」とことと創立から長い時を経て「制服を変える」ことを同一視できるかは議論の余地がありますし、今の制服が前述したように制定されたからといって、新しい制服を創るときも時代の流れを重視しなければならないという訳ではありません。

ただ、もし制服について議論することがある際は、今の制服の由来、そして今の制服に込められた思いを知っていても損はないでしょう。

ちなみに「コシノヒロコが制服を作った」という噂ですが、ヒロコは1937年生まれなので年代が合いません。ヒロコの母なら可能性はありますが、まあおそらくはデマでしょう。

まとめ

(ここから突然口調が変わる)

長々と書いてきたが、ここに書かれたようなことを淡々とこなすのは自治会の本懐ではない！ 執行部にはそれなりの権力がある。自分が考え、そして浮かんだアイデアをその権力によって実現させ、学校を（そしてあわよくば自分の学校生活を）楽しく過ごしやすいものにするここそが自治会の真骨頂なのである！

(口調変更終わり)

……「あれをやっちゃダメ！」という気持ちにとらわれず、自分のしたいようにするのも大切だと思います。まあでも本懐じゃないからといってあまりサボらないようにね。

あと言い忘れたこと。

- ・文芸部やアニメーション研究部がプリンターを使い自治会室に入ってくることがあります。早く迎え入れましょう。
- ・この冊子の他に「PCの使い方」「自治会室にあるもののリスト」も作りました。ぜひ見てみてください。
- ・ヒマでヒマで死にそうなときは自治会室の探検がオススメ。
1993年製造のコーヒー（もう捨てた）とか昔の岸高祭のポスターとか、竹刀とかが見つかります。考古学者や歴史学者の気分を味わえることうけあいです。
- ・「コレが99年度後期自治会！」や、「2006年度岸高祭職員アンケート」などは読んでおいて損はないでしょう。
- ・自治会室はめちゃくちゃ寒暖の差が激しいです。筆者は「岸高のサハラ砂漠」って呼んでます。冬になるとなぜか窓の外側が結露したりします。
冬に自治会室に入るときは、必ず防寒着を着用すること。校則を守ってたら死にます。
- ・夏場に暑いからといって窓を開けてはいけません。大惨事になります。
- ・筆者は自治会に熱中しすぎて第一志望の大学に落ちました。皆さんは勉強をおろそかにしないようにしましょう。あと赤本はしっかりやっておきましょう。正直中期と後期でダブル合格できたからまあいいかなと思ってる
- ・だれか物好きな人がいれば自治会会則の再改正をしてください。草案はパソコンの「自治会資料」フォルダにあるので。

じゃ、このへんで。(いい終わり方が思いつかないので突然終わる)